

令和2年度一般会計繰入金の内訳

(単位:千円)

	事業合計	こころの医療センター	一志病院	志摩病院	県立病院課	備考
項目1 人材育成に要する経費	81,064	63,767	17,297	-	-	
項目2 救急医療の確保に要する経費	134,879	96,956	37,923	-	-	
項目3 保健衛生行政事務に要する経費	1,597,647	668,634	38,768	816,921	73,324	
災害拠点病院に要する経費	5,473	5,473	-	-	-	
感染症対策に要する経費	671,890	653,430	18,295	-	165	
院内保育所運営に要する経費	6,111	6,111	-	-	-	
認知症疾患センター運営に要する経費	3,620	3,620	-	-	-	
医療行政に要する経費	906,217	-	16,137	816,921	73,159	
へき地医療に要する経費	-	-	-	-	-	
集団検診、医療相談等に要する経費	4,336	-	4,336	-	-	
項目4 経営基盤強化対策に要する経費	277,216	32,805	241,444	-	2,967	
不採算地区に立地することにより要する経費	234,109	-	234,109	-	-	
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	1,766	1,514	252	-	-	
共済組合追加費用の負担に要する経費	41,341	31,291	7,083	-	2,967	恩給制度に係る追加費用
項目5 高度医療に要する経費	-	-	-	-	-	
項目6 特殊医療に要する経費	102,409	102,409	-	-	-	
小児・周産期医療に要する経費	-	-	-	-	-	
リハビリテーションに要する経費	-	-	-	-	-	
生活指導、訪問指導に要する経費	-	-	-	-	-	
アルコール医療に要する経費	50,440	50,440	-	-	-	
認知症医療に要する経費	33,631	33,631	-	-	-	
精神科早期介入に要する経費	18,338	18,338	-	-	-	
項目7 建設改良に要する経費(企業債利息支払)	55,063	31,374	412	23,275	2	償還金利息の一部補助
項目8 精神病院運営割高経費	516,083	516,083	-	-	-	
項目10 公的基礎年金拠出金に要する経費	77,449	58,138	13,433	-	5,878	
項目11 児童手当に要する経費	16,823	-	-	-	16,823	2病院分を一括計上
収益的収入 合計	2,858,633	1,570,166	349,277	840,196	98,994	
項目12 建設改良に要する経費	448,207	263,946	42,143	138,421	3,697	
建設改良費	57,325	30,120	23,641	330	3,234	
企業債償還金(元金支払)	390,882	233,826	18,502	138,091	463	償還金元金の一部補助
資本的収入 合計	448,207	263,946	42,143	138,421	3,697	
合計	3,306,840	1,834,112	391,420	978,617	102,691	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

1. こころの医療センター

項目1：人材育成に要する経費 **繰入金** **63,767千円**

－（細目1）医師・看護師等の人材育成に要する経費

初期臨床研修の養成課程の中で、精神科医療を履修する必要があるため、当院は一般科を希望する医師についても、臨床研修病院の協力病院として多職種による研修プログラムを構築し、1人当たり1か月間の研修受入を行い、県内医療機関への定着に寄与しています。

また、県内看護師確保・定着の取組として、看護実習生の受入を行っています。精神科看護を実習できる病院は数少ないことから当院の果たす役割は大きくなっています。

これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
初期研修医の養成に係る経費	給与費	15,401	初期研修医受入数	3人	10人
看護師の養成に係る経費	給与費	48,583	看護実習生受入数	1,800人	1,368人
	経費 (収益)	920 1,137			
			コメディカル実習生受入数	300人	196人
			指導者研修参加者数	2人	0人
費用計	a	64,904	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	1,137	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	63,767	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

項目2：救急医療の確保に要する経費 **繰入金** **96,956千円**

－（細目1）救急医療部門運営費

当院は、三重県精神科救急医療システムに参画し、県内全域から救急患者を受入れ、後方支援病院として夜間・休日における精神科救急、輪番病院からの再送による3次救急対応などに取り組み、自傷・他害のおそれが強い措置患者を積極的に受け入れています。

これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
三重県精神科救急医療システム支援に係る経費	給与費	74,001	救急車受入患者数	50人	19人
	(収益)	775	時間外救急患者数	230人	154人
措置診察・入院受入に係る経費	給与費	2,212	措置診察数	50人	80人
	空床確保分 (収益)	11,983 0			
認定看護師養成に係る経費	給与費 経費 (収益)	8,365 1,170 0	認定看護師養成数	1人	0人
費用計	a	97,731	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	775	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	96,956	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目3：保健衛生行政事務に要する経費 **繰入金** **668,634千円**

－（細目4）災害拠点病院に要する経費

当院は、災害や事故等において、被害者等のこころのケアができるようチームを組織するとともにPTSDの受診相談等に対応できるよう職員のスキルアップを図っています。また、津市の総合防災訓練にチームを派遣するなど、実際の災害時における対応が図れるよう普段からの取組準備をしており、これらに係る費用を一般会計から繰り入れています。

※PTSD（外傷後ストレス障害。突然の衝撃的な出来事を経験することによって起きる特徴的な精神障がい）

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
災害派遣精神医療チーム(DPAT)派遣研修・防災訓練参加等	給与費	5,403	災害派遣精神医療チーム(DPAT)研修実施回数	1回	1回
	経費	70			
費用計	a	5,473	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	5,473	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

－（細目5）感染症対策に要する経費

新型コロナウイルス感染症に対応するため、病床の確保等に係る経費を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
病床確保等に係る経費	経費	653,430	－	－	－
費用計	a	653,430	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収入計	b		決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	653,430	総務省決算統計区分	医業外収益－負担金	

－（細目6）院内保育所運営に要する経費

当院は、働く看護師の育児支援のために院内保育所を運営しており、10名程度の幼児の保育を実施しています。これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
病院内保育施設の運営に係る経費	委託費	7,263	看護師確保充足率	100%	100%
	(収益)	1,152			
費用計	a	7,263	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収入計	b	1,152	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	6,111	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

- (細目7) 認知症疾患医療センター運営に要する経費

当院は、県の認知症疾患医療に基づいて、認知症に関する相談業務や精神科医師の鑑別診断、パンフレット等による情報提供を行っています。併せて、当院が指定を受けている中勢伊賀圏域における認知症疾患医療センターの運営を行っており、これに係る費用を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
認知症疾患医療センター運営経費	給与費	3,620	認知症入院患者数	40人/日	28.7人/日
費用計	a	3,620	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	3,620	総務省決算統計区分	医業収益-他会計負担金	

項目4：経営基盤強化対策に要する経費 繰入金 32,805千円

- (細目2) 医師及び看護師等の研究研修に要する経費

当院では、従来から医師及び看護師等の人材育成のための研究研修支援を行っており、医療の質の向上及び医療従事者のスキル向上のための費用の一部を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
医師・看護師等の研究研修費の一部	研究研修費	1,514	専門資格取得者数	1名	1名
			専門研修派遣者数	2名	2名
費用計	a	1,514	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-他会計補助金	
差引繰入金	a-b	1,514	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計補助金	

- (細目4) 共済組合追加費用の負担に要する経費

恩給制度から共済年金制度への移行に伴う共済組合追加費用の負担について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
共済組合追加費用経費	給与費	31,291	-	-	-
費用計	a	31,291	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-他会計補助金	
差引繰入金	a-b	31,291	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計補助金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目6：特殊医療に要する経費

繰入金

102,409千円

－（細目7）アルコール医療に要する経費

当院は、アルコール依存症治療について、予防からアフターケアにまで至る治療法を確立し、県内で唯一のアルコール専門病棟を活用しながら対応しています。また、県内のアルコール医療研究会や断酒会への支援を通じアルコール治療にかかるネットワークづくりに貢献するなど、県内への普及活動にも努めています。

これらの取組に係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
アルコール依存症治療に要する経費	給与費	157,691	アルコール依存症入院患者数 (延べ)	10,950人	9,469人
	材料費	18,904			
	経費	50,677	アルコール依存症外来患者数 (延べ)	4,500人	3,220人
	減価償却費	5,624			
	企業債利息	1,563	アルコール依存症紹介患者数	100人	65人
	繰延勘定償却 (収益)	184,636			
費用計	a	235,076	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	184,636	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	50,440	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

－（細目8）認知症医療に要する経費

当院は、認知症治療病棟を設置し、専門医療の提供を行っており、介護老人保健施設や一般診療科で対応が困難な重度認知症患者を中心に入院患者として受け入れています。

これらの取組に係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
認知症治療に要する経費	給与費	159,463	認知症治療病棟稼働率	80%	55.3%
	材料費	22,179			
	経費	59,456			
	減価償却費	6,598			
	企業債利息	1,834			
	繰延勘定償却 (収益)	216,623			
費用計	a	250,254	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	216,623	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	33,631	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

- (細目9) 精神科早期介入に要する経費

当院は、精神疾患の早期発見・予防の観点から「精神科早期介入事業」に取り組んでおり、精神科における『早期発見・早期支援・早期治療』の拠点として『ユースメンタルサポートセンターMIE (YMSC-MIE)』の運営を行っています。

これらに係る費用を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
精神科早期介入事業取組に要する経費	給与費	18,183	早期介入対応件数	200人	173人
	経費	155			
費用計	a	18,338	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	18,338	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計負担金	

項目7：建設改良に要する経費(収益的収支分) 繰入金

31,374千円

企業債償還金(利息)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金(支払利息)	支払利息	31,374	-	-	-
費用計	a	31,374	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	31,374	総務省決算統計区分	医業外収益-他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目8：精神病院運営割高経費

繰入金

516,083千円

当院は、精神科急性期医療の拠点病院として県内の精神科医療水準の向上と地域生活支援体制の整備を図っていく必要があります。そのため、統合失調症をはじめとした急性期医療の充実、認知症医療などの専門医療対策、コメディカルを中心とした多職種による早期介入・支援、リハビリ・社会復帰支援の取組を充実させ、在院日数の短縮化、長期入院患者の退院率の向上を図るなど、早期社会復帰を支援していきます。

これらに係る費用についてその収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績	
入院基本料における一般科と比較して低額に設定されている精神科診療報酬との差額による不採算経費	給与費	298,806	医療保護入院患者数	200人	221人	
			平均在院日数	140日	155.2日	
救急・急性期医療の充実に要する経費	給与費	66,920	新規患者の寛解率の向上 (長期入院患者の退院率)	60%	66.4%	
			1年以上の長期入院患者退院促進率	13%	13.5%	
重度療養・処遇困難者に要する経費	給与費	25,077	入院後1年以内の患者退院率	95%	93.8%	
地域生活支援・社会復帰推進体制に要する経費	給与費他 (収益)	172,911 100,212	医療福祉相談件数	8,000件	8,237件	
			心理検査件数	400件	628件	
施設維持管理に要する経費	経費 減価償却費 支払利息 繰延勘定償却	18,428	プログラム実施件数 (作業療法)	20,000件	20,164件	
			プログラム実施件数 (デイケア)	20,000件	8,474件	
高額検査機器の維持・運用に要する経費	給与費他	17,305	高額検査機器利用回数	C T	1,100回	989回
				脳波計	200回	41回
				生化学自動分析装置	100,000回	84,551回
臨床心理士による心理療法に要する経費	給与費 (収益)	18,877 2,029				
費用計	a	618,324	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)		
収益計	b	102,241	決算区分	医業外収益－負担金		
差引繰入金	a-b	516,083	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金		

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目10：公的基礎年金拠出金に要する経費 繰入金

58,138 千円

公的基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
公的基礎年金拠出金	給与費	58,138	—	—	—
費用計	a	58,138	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	a	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	58,138	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

項目12：建設改良に要する経費(資本的収支分) 繰入金

263,946 千円

－(細目1)建設改良費

こころの医療センターの施設整備に係る経費の一部を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
建設改良費	建設改良費	30,120	—	—	—
費用計	a	30,120	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	30,120	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	

－(細目2)企業債償還金

企業債償還金(元金)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金(元金)	企業債償還金	233,826	—	—	—
費用計	a	233,826	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	233,826	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

2. 一志病院

項目1：人材育成に要する経費 繰入金 17,297千円

－（細目1）医師・看護師等の人材育成に要する経費

地域医療を担う医師の不足が深刻な状況にあり、総合的な診療に対応できる医師の養成・確保が急務となっています。一志病院では、三重大学医学部と連携し、このような医師（総合診療医）を育成し供給していく取組を全国に先がけて推進しており、総合診療医の臨床研修のフィールドとしてその育成に取り組んでいます。また、白山高校等の看護実習にも協力して取り組んでいます。
これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
初期研修医の養成に係る経費	給与費 経費	572 0	初期研修医・医学生受入数	600人	318人
医学生の養成に係る経費	給与費 (収益)	6,670 0			
看護師の養成に係る経費	給与費 経費 (収益)	8,583 1,490 18	看護実習生受入数	330人	48人
費用計	a	17,315	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	18	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	17,297	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

項目2：救急医療の確保に要する経費 繰入金 37,923千円

－（細目1）救急医療部門運営費

一志病院は、津市白山・美杉地域を診療圏とする病院であり、救急告示病院として安全・安心を支えるセーフティネットの視点から、休日、夜間も含めた24時間365日の救急患者の受入を行っています。これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
救急医療の確保に要する経費	給与費	12,461	旧久居消防管内救急車搬送数に占める当院の救急患者搬送シェア	10%	9.7%
	材料費	1,349			
	経費	34,037			
	減価償却費	2,754			
	企業債利息	50			
(収益)	12,728	救急患者受入件数 (救急車搬送患者含む)	1,000人	877人	
費用計	a	50,651	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	12,728	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	37,923	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目3：保健衛生行政事務に要する経費 繰入金 38,768 千円

- (細目5) 感染症対策に要する経費

新型コロナウイルス感染症防止のための物品購入等にかかる経費を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
感染症防止対策に係る経費	経費	18,295	-	-	-
費用計	a	18,295	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収入計	b		決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	18,295	総務省決算統計区分	医業外収益-負担金	

- (細目9) 医療行政に要する経費

一志病院での家庭医育成拠点の運営及び寄附講座の設置は、県の医療政策の一環として、将来の地域医療の確保と医師不足を解消するための施策として取り組んでいるものであり、これらに係る費用の一部を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
指導医確保に要する経費	給与費	16,137	-	-	-
費用計	a	16,137	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	16,137	総務省決算統計区分	医業収益-他会計負担金	

- (細目12) 集団検診・医療相談等に要する経費

地域住民が安心して暮らすためには、疾患の予防や早期発見を目的とした予防医療の取組を推進していく必要があります、不採算の部分について一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
住民検診に伴う不採算額	給与費	11,172	予防医療受診件数	1,400件	1,361件
	材料費	506			
	経費	3,934			
	(収益)	11,276			
費用計	a	15,612	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	11,276	決算区分	医業外収益-負担金	
差引繰入金	a-b	4,336	総務省決算統計区分	医業収益-他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目4：経営基盤強化対策に要する経費 **繰入金** **241,444千円**

－（細目1）不採算地区に立地することにより要する経費

一志病院は、立地条件等から総務省基準による「不採算地区病院」に該当します。当院が診療圏とする津市白山・美杉地域は高齢化、過疎化が著しく進んでおり、診療圏の人口は減少傾向にあります。入院施設を有する唯一の病院として、当該地域の地域医療を担っています。

また、公共交通機関による交通アクセスの不便もあり、在宅医療のニーズが高いことから、地域の診療所や介護施設、保健師やケアマネージャー等と連携し、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーション等の在宅療養支援に取り組むことにより、地域医療の確保・充実に貢献しています。

これらに係る費用について、その収支差を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
不採算地区に立地する同規模病院の医業収支の平均額	給与費	172,911	1日あたり入院患者数	38人	36.3人
高額機器（X線TV、生化学自動分析、X線CT、多項目自動血液分析各装置）に係る不採算額	給与費	63,727	不採算機器使用回数		
	材料費	3,231	X線TV装置	200回	162回
	経費	6,356	生化学自動分析	13,000回	11,505回
	減価償却費	7,798	X線CT	1,500回	1,807回
	支払利息	0	多項目自動血液分析	5,000回	4,560回
	(収益)	35,537			
訪問診療に要する経費	給与費	19,552	訪問診療延べ訪問件数	700件	1,099件
	材料費	451			
	経費	1,724	訪問看護延べ訪問件数	2,500件	3,339件
	(収益)	6,104			
費用計	a	275,750	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	41,641	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	234,109	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

－（細目2）医師及び看護師等の研究研修に要する経費

一志病院では、従来から医師及び看護師等の人材育成のための研究研修支援を行っており、医療の質の向上及び医療従事者のスキル向上のための費用の一部を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
医師・看護師等の研究研修費の一部	研究研修費	252	総合的な診療に関する研修派遣者数	6名	1名
費用計	a	252	地方公営企業法上の区分	17条の3（補助）	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	252	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

- (細目4) 共済組合追加費用の負担に要する経費

恩給制度から共済年金制度への移行に伴う共済組合追加費用の負担について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
共済組合追加費用経費	給与費	7,083	—	—	—
費用計	a	7,083	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—他会計補助金	
差引繰入金	a-b	7,083	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計補助金	

項目7: 建設改良に要する経費(収益的収支分)繰入金

412千円

企業債償還金(利息)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金(支払利息)	支払利息	412	—	—	—
費用計	a	412	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—負担金	
差引繰入金	a-b	412	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計負担金	

項目10: 公的基礎年金拠出金に要する経費 繰入金

13,433千円

公的基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
公的基礎年金拠出金	給与費	13,433	—	—	—
費用計	a	13,433	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—他会計補助金	
差引繰入金	a-b	13,433	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計補助金	

項目12: 建設改良に要する経費(資本的収支分) 繰入金

42,143千円

- (細目1) 建設改良費

一志病院の施設整備に係る経費の一部を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
建設改良費	建設改良費	23,641	—	—	—
費用計	a	23,641	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入—県費負担金	
差引繰入金	a-b	23,641	総務省決算統計区分	資本的収入—他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

- (細目2) 企業債償還金

企業債償還金(元金)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金(元金)	企業債償還金	18,502	-	-	-
費用計	a	18,502	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入-県費負担金	
差引繰入金	a-b	18,502	総務省決算統計区分	資本的収入-他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

3. 志摩病院

項目3：保健衛生行政事務に要する経費 繰入金 816,921 千円
 - (細目9) 医療行政に要する経費

指定管理者制度を導入している志摩病院の管理運営に当たって、指定管理者に対し政策的医療を実施するために必要な経費を交付するとともに、安定的、継続的な管理運営、業務の確実な実施、経営基盤の強化のための資金を交付する目的で繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
政策的医療交付金		581,124			
経営基盤強化交付金	—	235,797	—	—	—
費用計	a	816,921	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—負担金	
差引繰入金	a-b	816,921	総務省決算統計区分	医業収益—他会計負担金	

項目7：建設改良に要する経費(収益的収支)繰入金 23,275 千円

企業債償還金(利息)に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金(支払利息)	支払利息	23,275	—	—	—
費用計	a	23,275	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益—負担金	
差引繰入金	a-b	23,275	総務省決算統計区分	医業外収益—他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目12：建設改良に要する経費（資本的収支分） 繰入金

138,421 千円

－（細目1）建設改良費

志摩病院の管理運営に係る器械器具の整備等に要する経費の一部を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
建設改良費	建設改良費	330	－	－	－
費用計	a	330	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	330	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	

－（細目2）企業債償還金

企業債償還金（元金）に対する一定割合を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金（元金）	企業債償還金	138,091	－	－	－
費用計	a	138,091	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	138,091	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

4. 県立病院課

項目3：保健衛生行政事務に要する経費 繰入金 73,324千円
 - (細目5) 感染症対策に要する経費

新型コロナウイルス感染症防止のための物品購入に係る経費を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
感染症防止対策に係る経費	経費	165	—	—	—
費用計	a	165	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収入計	b		決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	165	総務省決算統計区分	医業外収益－負担金	

- (細目9) 医療行政に要する経費

県立病院課では、県立病院の組織人事、経営企画、財務全般及び県議会に関する事務などの行政事務を行っており、これらに係る費用について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
県立病院課職員給与費のうち、行政的な役割に対応する部分	給与費	73,159	—	—	—
費用計	a	73,159	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第1号(行政的経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	73,159	総務省決算統計区分	医業収益－他会計負担金	

項目4：経営基盤強化対策に要する経費 繰入金 2,967千円

- (細目4) 共済組合追加費用の負担に要する経費

恩給制度から共済年金制度への移行に伴う共済組合追加費用の負担について、一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
共済組合追加費用経費	給与費	2,967	—	—	—
費用計	a	2,967	地方公営企業法上の区分	17条の3(補助)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	2,967	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目7：建設改良に要する経費（収益的収支分）繰入金

2千円

企業債償還金（利息）に対する一定割合を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金（支払利息）	支払利息	2	—	—	—
費用計	a	2	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－負担金	
差引繰入金	a-b	2	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計負担金	

項目10：公的基礎年金拠出金に要する経費 繰入金

5,878千円

公的基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
公的基礎年金拠出金	給与費	5,878	—	—	—
費用計	a	5,878	地方公営企業法上の区分	17条の3（補助）	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	5,878	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

項目11：児童手当に要する経費

繰入金

16,823千円

児童手当に要する経費を一般会計から繰り入れています。（県立2病院の経費を一括して県立病院課に計上しています。）

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
病院事業庁職員に対する児童手当	給与費	16,823	—	—	—
費用計	a	16,823	地方公営企業法上の区分	17条の3（補助）	
収益計	b	0	決算区分	医業外収益－他会計補助金	
差引繰入金	a-b	16,823	総務省決算統計区分	医業外収益－他会計補助金	

令和2年度一般会計からの繰入金にかかる主な取組目標(実績)

項目12：建設改良に要する経費（資本的収支分） 繰入金

3,697 千円

－（細目1）建設改良費

県立病院課の器械備品購入に係る経費の一部を繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
建設改良費	建設改良費	3,234	－	－	－
費用計	a	3,234	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	3,234	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	

－（細目2）企業債償還金

企業債償還金（元金）に対する一定割合を一般会計から繰り入れています。

対象経費	費目	金額(千円)	主な取組目標	R2目標	R2実績
企業債償還金（元金）	企業債償還金	463	－	－	－
費用計	a	463	地方公営企業法上の区分	17条の2第1項第2号(不採算経費)	
収益計	b	0	決算区分	資本的収入－県費負担金	
差引繰入金	a-b	463	総務省決算統計区分	資本的収入－他会計負担金	